



》》 さあ、二学期のスタートだ! 《《

新学期

長い夏休みも終わり今日からいよいよ二学期が始まります。皆さんそれぞれが勉強やスポーツに頑張ったことと思いますが、振り返って見て思い通りの夏休みだったでしょうか? 計画通り進んだ人、無計画でダラダラと過ごした人、君はどちらに該当しますか? もし後者の方だと思ふ人は今すぐ軌道修正しましょう。特に二学期は学年の中で最も長い学期であり、各学年においてとても重要な学期になります。一年生は高校生活にも慣れ、自己の生活リズムが確立し本格的に取り組める時期、二年生は自己の進路について考え具体的な進路目標を設定する時期、三年生は自己の具体的な進路目標に向け最後の仕上げに取り組む時期、それぞれの学年において大切な学期です。

また二学期には大きな学校行事の「知高祭」が控えています。今年「学園祭」の年にあたり、各クラス及び各学年の団結力が試されます。これまで受け継がれてきた素晴らしい伝統の「知高祭」は、皆さん一人一人の個性が発揮できる最大の機会でもあり、全生徒の積極的な取り組みによって、これまで以上に感動的な思い出に残る「知高祭」ができるものと確信しています。

知念高校生の素晴らしいところは、元気で明るく素直で、笑顔あふれる挨拶が出来るところです。この気質はどこにも負けないと思っています。校訓の「和衷協同」は、部活動も勉強も含め、何ごとに対しても一生懸命頑張る皆さんに向けられた先人からのメッセージです。一人ひとりの個性がキラリと輝く学校であるために、これからも生徒・教職員心を同じくして共に協力し合い頑張っていきましょう! **Yes, we can!**



★ 9月(長月:ながつき)

秋も深まり始め、昼夜の長さが同じになる秋分の日を境に、日増しに夜の時間が長くなっていく夜長の時期を迎える月とされており、夜がだんだん長くなる月「夜長月(よながつき)」の略とする説が有力。



★ 十五夜(じゅうごや)

旧暦8月15日の夜を「十五夜」といい、旧暦8月は秋のちょうど真中、8月15日の夜に出る満月を「中秋の名月」という。現在用いられている新暦では1ヶ月程度のズレが生じるため、9月上旬から下旬頃の間を訪れる満月の日を「十五夜・中秋の名月」と呼んでいる。

★ うさぎの餅つき

古代中国では月のうさぎはきねを持って不老不死の薬をついてると考えられており、これが日本に伝わり「餅をつく」に変化。日本で満月を表す言葉の「望月(もちつき)」が転じて「餅つき」になったようである。



〜 時の言葉 〜

「君はこの先何度もつまづく。でも立ち直る強さも持っているんだよ。」

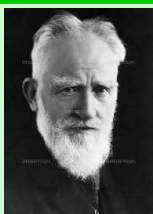


藤子・F・不二雄 (ふじこFふじお) 1933~1996: 本名・藤本弘(ふもとひろし)。富山県出身で日本を代表する児童漫画家の第一人者。富山県立高岡工芸高校卒業後、安孫子素雄(藤子不二雄A)と共に「藤子不二雄」としてJVCを組み数多くの作品を発表。「ドラえもん」の生みの親である。

〜 English Maxim (名言) 〜

"He who has never hoped can never despair."

「希望を抱かぬ者は、失望することもない。」



George Benard Shaw (ハ・ナード・ショウ): 1856~1950
アイルランド出身の劇作家、評論家、政治家、教育家。代表作「ピグマリオン」、「ツザーとルカトウ」等。他に類を見ない風刺に満ち、理想性と人間性を描いた作品を送り出したことに対し1925年ノーベル文学賞受賞。

-- 『学力』とは何? --

「学力」って何だろう? じっくりと考えたことありますか? 普段のテスト点だけを見て一概に「学力」と判断するには少々無理がある。

「学力の3つの要素」を『学力の樹』に例えて表されることがある。『葉』の部分は「知識・理解・技能」、『幹』の部分は「思考力・判断力・表現力」、『根』の部分は「関心・意欲・態度」として表される。特に目に見えない『根』の部分がしっかり育たないと、樹の成長には繋がらない。

日頃から学習に取り組む時、「関心」や「意欲」を持って積極的な「態度」で毎時間の授業に臨むことが『根』の成長になり、そのことが自分自身の『学力の樹』のこれからの成長にも繋がっていくのだ。

